

DIGITABLE 第 85 回勉強会レポート

2015 年 5 月 16 日 於：江東区文化センター 第 3 研修室



11 月の展覧会会場にもなる江東区文化センターの展示ロビー

Digitable 基礎講座「Photoshop での明るさ調整」：高木大輔講師
参加者全員による「ライティングトーク」（持ち時間 4 分）
Photoshop 研究講座「ニコン D ライティング」：平野正志講師

DIGITABLE 写真技術勉強会 (HOME) <http://www.digitable.info>

DIGITABLE2015 デジタルフォト基礎講座 第 2 回 高木大輔講師 「Photoshop での明るさ調整」

JPEG や TIFF データからの明るさの調整方法の基本をおさらいした。

■「明るさの正しい概念」をつかむために、カラー画像をモノクロ画像に置き換えていた。

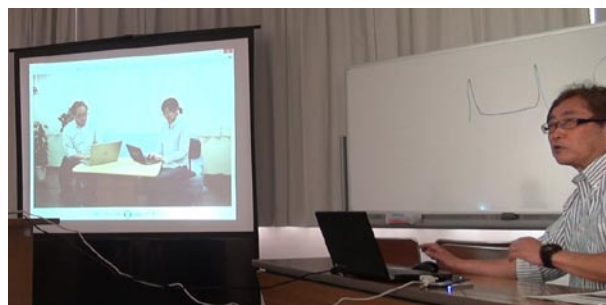
カラー写真の濃淡を感覚的なイメージではなく「数値」として認識することで、明るさの概念を共有することができるだろう。

情報パレットから表示できるヒストグラムを見ることで、画像全体の明るさの分布を一目で確認することが重要だ。

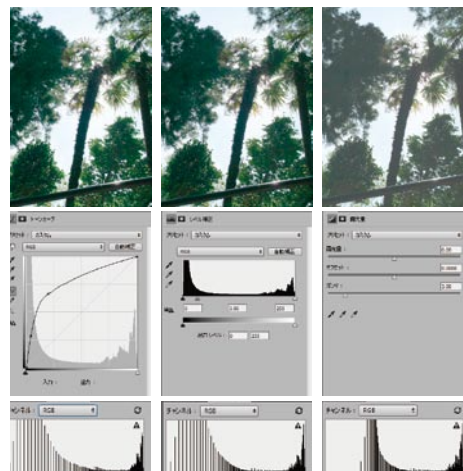
■ Photoshop の調整レイヤーで明るさを調節するには「明るさ・コントラスト」「レベル補正」「トーンカーブ」「露光量」の 4 つの方法がある。

逆光で黒くつぶれてしまった写真画像の補正で、「明るさ・コントラスト」以外の仕上がりを比較している。今回の比較では、通常の適正露出の概念を超えるほどの大きな補正を行った場合、レベル補正が優位のようなのだ。

■「平均化（イコライズ）」は、明るさのレベルの範囲全体を均等に再分布するものだが、作品作りにもいろいろ応用がきくようだ。



動画をつかって解説する高木大輔講師



参加者全員による“ライトニングトーク”

- E Y 会員：4×5 や 8×10 の蛇腹の修理をアクリルスプレーで解決
- H Y さん：ビジター参加。花や日常での作品がベース
- M K 会員：iPad で出席管理。いろいろ応用を開発中
コンサートチラシも
- I S 会員：横浜撮影会でコンデジ動画を披露
- N Y 会員：遺影写真の制作レポート
- I F 会員：横浜撮影会での試作をシルバーエフェクツのモノクロで
- T N 会員：小動物をターゲットにした赤外リモート装置を開発中
- K M 会員：地元の小学校の桜。樹齢 120 年の古木と小学生の行事
- W E 会員：出版しているオピニオン・プラスの報告（今月の一枚に掲載）
- A Y 会員：CameraRAW の明瞭度のデータ解析について
イコライズも今後研究とのこと

Photoshop 研究講座 平野正志講師 「アクティブ D ライティング」

ニコンのデジタル一眼には「アクティブ D ライティング」という撮影時に「ハイライト部の白飛びを抑え、暗部の黒つぶれを軽減する」設定がある。
D800 と D300 の 2 台のカメラを使用していろいろな条件で比較をしてみた。
撮影条件やファイル形式によって効果は様々だが、展開ソフトの表示には違いが若干あるようだ・・・

DIGITABLE 写真技術勉強会 不許複製 (C) Digitable.info. 20150518 All Rights Reserved



今月の 1 枚：女性の活躍に焦点をあてた雑誌、オピニオン・プラス
視点のユニークな季刊誌だ
お申し込みは <http://opinion-plus.info/>



アクティブ D ライティングについて解説する平野正志講師

スタジオ撮影での比較



D800
D300 + jpeg での撮影 (jpeg 画像の上、D ライティングを大きく変更している。
1/2 RAW+jpeg の RAW 画像そのまゝも 8 段階で 8 PSD に残っている。



明るみに変更の割合は小さく、D ライティングの調整は数値には異なるものの jpeg は大きく変化してこない。
ニコンソフトのビュー-NX 2 では RAW 画像も jpeg 同様に変化して見える。



上はフォトショップ、下はビュー-NX 2 体の表示

